

荒川図画コンクール 審査会が行われました。

9月29日(木)さいたま市記念総合体育館にて



体育館のメインアリーナー杯となる
2,495点の応募がありました。

第一次審査は、審査委員の黒川五朗（日本美術家連盟会員・新構造社委員）先生、黒澤信男（白日会会員・日展会友）先生により行われました。



第二次審査では、黒川、黒澤両先生とさらに
実行委員の方々が加わり厳正なる審査の結果、
特選以下162点が選定されました。